



式典終了後には限校長より講話もいただき、林大での学校生活がスタートしました。年齢やキャリアの異なる研修生達が、お互いに切磋琢磨しながら、新しい知識や技術を身につけて、次の春にはひと回りもふた回りも大きく成長していることを期待しています。

本校を志願した理由も、「林業に関する様々な資格・技術・知識を習得したい」、「自然の中で働ける職業を探していた」、「セカンドキャリアで木造設計を勉強したいと思った」など様々ですが、研修生一人一人が強い意思を持って林業・木材産業界の門戸をたたいてくれ

卒業式の余韻がまだ残る4月10日、令和3年度の在校生44名が入校してきました。入校生の内訳は、基礎課程23名、専攻課程21名（森林管理コース5名、林業技術コース8名、木造設計コース8名）で、県内出身者が31名、県外出身者が13名となっています。天候に恵まれた入校式では、濱田知事や限校長から励ましの式辞をいただきました。入校生宣誓は、基礎課程の林さん、入校祝い品贈呈は同課程の的場さんがそれぞれ代表としての役目を務めていただきました。

令和3年度入校式

林大の風

第22号 高知県立林業大学校

令和2年度卒業式

高知県立林業大学校では3月に卒業式、4月に入校式がそれぞれ行われました。新型コロナウイルス感染症対策のため、式典規模を縮小し、来賓や保護者の方々にはご参加いただけない形にはなりましたが、卒業生及び在校生の門出をささやかにお祝いしました。

3月20日の令和2年度卒業式では、基礎課程19名、専攻課程25名（森林管理コース11名、林業技術コース9名、木造設計コース5名）の計44名が卒業となりました。

式典の中で、修了書授与では、基礎課程と専攻課程の各代表である丹羽さんと竹村さんが、壇上で修了書を受け取りました。

また、1年間休むことなく研修に励んだ研修生に贈られる「皆勤賞」と、木造設計コースの卒業設計において最も優れた作品に贈られる「限研吾賞」が次の方に贈られました。

◇皆勤賞 谷脇 拓海さん（基礎課程）

丹羽 玄さん（同）

藤崎 歩さん（同）

藤橋 完太さん（同）

別役 達弥さん（同）

◇限研吾賞 大野 亜津美さん（木造設計）

卒業生挨拶では、基礎課程の森木さんが卒業生代表として、未来に向かった力のあるメッセージをしっかりと述べていただきました。卒業記念品の授与は、森林管理コースの田中さ



令和2年度 高知県立林業大学校 卒業記念 令和3年3月20日



令和2年度 高知県立林業大学校 卒業記念 令和3年3月20日

んが代表で受け取り、卒業式はおごそかに終了しました。卒業式終了後には記念撮影がありましたが、カメランさんが卒業生の笑顔を引き出すために発したギャグ(?)により、いい表情の写真が撮れ

ました。卒業生の皆さまご卒業おめでとうございませう。春からの新しい生活を皆さんがんばってください。卒業生が就職された事業体の皆さま、林大生をよろしくお願いいたします。

たことは、嬉しい限りです。また、高知県が林業に積極的に力を注いでいるという理由から、本校を選んでくれた県外出身者もあり、学校として一段と身の締まる思いがします。

具体的には、本年度から両校の学生及び研修生が、それぞれの学校の授業科目を受講できることとしており、将来的には連携内容を増やしていくことを考えています。

これから1年間「安全第一」で、充実した学校生活をおくっていただきたいと思っています。授業やインターンシップ、就職において、関係者の皆さまには林大生がお世話になります。引き続き皆さまのご指導・ご支援をよろしく願います。

協定締結式では、濱田知事出席の中、高知工科大学の磯部学長と、本校の限校長により協定書に署名がされました。

本協定は本校として初めての協定になりましたが、他校と連携することにより、本校の新たな可能性が出てくると期待しています。



高知工科大との協定締結式

入校式と同日の4月10日、高知工科大学と本校との連携に関する協定締結式が行われました。この協定は、同じ香美市土佐山田町内にある両校が、教育・研究・社会貢献に係る諸活動について、相互に連携・協力を推進するにあたり締結するものです。

副校長着任のご挨拶

今春の人事異動により、林業大学校副校長に着任した金子尚公です。木材産業振興課在任中は、格別のご支援を賜り心から感謝申し上げます。これまでの経験を活かし、産業振興計画で重点を置く「担い手の育成・確保」の核となる林業大学校の充実・強化を果たすべく邁進して参ります。全国から志を持って集った若者が、高知県のみならず、日本の林業・木材産業界を盛り上げるべく、心身ともに鍛え上げられた人材を育成していきたいと思っております。今後とも一層のご指導とご厚誼を賜りますようお願い申し上げます。

